

令和7年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【技術・家庭（技術分野）】

1 採択教科用図書

- 開隆堂

2 採択理由

（1）開隆堂は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 技術科の目標を達成するために、生活や社会の中にある技術に気付かせながら基礎・基本を習得させ、「問題解決→実習例→学習のまとめ」という一連の流れの中で学習を進めることができるようにし、技術の見方・考え方を身近な製品の特徴から気付かせるなどの工夫が見られる。
- 「知識・技能」を習得するために、作業の手順、植物の育成方法、工具の使用法等を写真や動画にまとめ、「CHECK」で知識・技能の習得を確認する工夫が見られる。
- 学習効果や使用上の利便性及び生徒の興味関心を高めるために、製作等の手順に沿って分かりやすく作業を進めることができるように生徒のキャラクターを登場させたり、二次元コードから動画や資料などのデジタルコンテンツを活用したりできるようにするなどの工夫が見られる。

（2）開隆堂は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 生徒が、これまでの学びや経験を生かすことについては、「リンク」「他教科」「小学校」のマークを用いて、関連付けがなされるとともに、身近な問題を発見することから問題解決的学習をとおした活動に取り組みやすくする工夫が見られる。
- 自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるようにするために、生徒が地域の課題を解決する学習を中心に「技術の見方・考え方」を学び、全ての実習例で問題解決の手順を具体的に理解することができるような工夫が見られる。

椎葉村教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、開隆堂の教科用図書が最適であるとして採択した。